

上海市政府の対応は何故スマートだったのか

2020年4月5日

twitter「china tips by myokoi」 主持人 横井正紀
myokoi6212@gmail.com

上海市と上海市民は、なぜ今回の新型コロナ対応に関して、他の都市以上に神経質に対応することができたのか、その理由は31年前のA型肝炎の大流行の震源地が上海だったからである。最終的に31万人の上海人が感染した。(当時の上海市人口は1250万人)。この時のことを皆が覚えている。

当時の患者の推移を俯瞰すると、

1月18日: 43例
1月19日: 134例
1月22日: 808例
1月23日: 1447例
1月27日: 5467例
1月31日: 12399例
2月1日: 19000例

で5月には31万人になった。実は最初の感染者は前年の12月中旬に発見されていた。31年前の色々なことが今回の新型肺炎に符合しており、上海市は当時の資料対応を分析しながら今回の対応を行っている。市民もこのことをまだ鮮明に覚えている人が多い。よって、市民も中央政府の発表に対して大変神経質に対応していたと、専門家は分析している。





送走兔年，
龙年将到。年常
旧规，春节期间
逛街观景，走亲
访友，原是一大乐事。可是现在由
于甲型肝炎流行，患者如果也按这
旧规办事，就很不合适。原因很清
楚，这样做有传播病毒之虞，无舒
畅精神之乐。

有些在收治点的甲肝病人，特别是年
青朋友，这两天关不住了，总想溜出来或
回家或上街，虽然心情可以理解，却万万
做不得。弄得不好，一害家人，二害社
会，三害自己。应当以公共卫生为重，少
安毋躁。我建议有关单位和医疗卫生部门
为他们适当作些安排，比如让他们看看电

祝君健康 不宜出门

新文

视，做些不影响
体力而有益心
智的活动。

其实，不要
说甲肝病人不宜出门，就是一般健康
人，也以尽可能少出门为宜。亲友之
间，大家心照不宣，定能彼此体谅。
以后时间多的是，何必急匆匆在这几
天轧闹猛？

人与自然斗争，也有进攻，有防御。目
前阶段天时不利，采取防御措施方称上策。
这并不是消极的无所作为，而是积极的防御
——养精蓄锐，战胜疾病，把身体养得棒
棒的，今后可以大干一番。

做一段时期“藏龙”，准备在龙年腾云
驾雾，大显身手，这才是大吉大利。

新世说

(文責：横井正纪)